

		2025年度		授業計画	
一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					
時 期	2 年後期	単元	学 科	教科名	電装品構造応用2
科 目	自動車工学・自動車整備	教科書等 持参品	二級ジーゼル自動車エンジン		発行日
			二級自動車シャシ		2024年2月9日
総時限	10時限 (16時間)			教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当					
自動車整備士として、電気装置整備の実務経験がある教員により電装品の構造・作動について指導する。					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
1. 予熱装置について理解する。					
2. 計器について理解する。					
3. 電気装置について理解する。					
4. 安全装置について理解する。					
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか)					
1. 予熱装置の種類、必要性についての理解。					
2. 自己診断機能、ダイアグノーシスコード、外部診断機について理解する。					
3. 各計器について理解する。					
4. エアバッグ及びシートベルトについての理解					
5. ナビゲーションシステムについて理解する。					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
一級自動車工学科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が70点以上で合格とする。					
自動車整備科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。					
自動車整備・ボディリペア科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。					
自動車整備・カスタマイズ科 (平常試験平均点+期末試験得点)/2の得点が60点以上で合格とする。					
5. 準備学習					
2 級ガソリンエンジン、3 級ガソリンエンジン、2 級ジーゼルエンジン、2 級シャシ、2 級 2 輪自動車の教科書を事前に読み予習を行う。					

授業計画

時 期	2年後期	単元	学科	教科名	電装品構造応用2
-----	------	----	----	-----	----------

■：対面授業